

ふくしま国際施策推進プラン（令和3年度改定）の概要

- 最上位計画である「福島県総合計画」の部門別計画に位置付けられ、本県の国際施策に関する取組の方向性を定める計画として、平成25年に策定した「ふくしま国際施策推進プラン」が、令和3年度末（※）に終期を迎えることから、新たな福島県総合計画の策定、本県の国際化の現状や課題、及び社会経済情勢の変化等を踏まえ、当該プランの改定を行うもの。

※ 現行プランの期間は令和2年度末であったが、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、県の最上位計画である新たな福島県総合計画の策定を延期したため、当該プランの計画期間を令和3年度末まで延長。

本県の国際化の現状・課題、社会経済情勢の変化

- 人口減少・少子高齢化
- 外国人住民の増加、多国籍化
- 入国管理制度の改正等
- 日本語教育ニーズの高まり
- SDGsの推進
- デジタル化
- 自然災害の激甚化、新型コロナウイルスの影響

- 東日本大震災・原子力災害からの復興
- 先端産業の振興
- 根強い風評、輸入規制

【改定プランの計画期間】
R4～R12（9か年計画）

基本目標

「一人一人が自分らしく輝き、世界へ挑む、共に創るふくしま」

基本政策 1 多文化共生と地域社会のグローバル化



やさしい日本語
出前講座



グローバル
セミナー

多様な地域住民同士の連携・共創

- ・多言語・やさしい日本語による情報提供
- ・相談支援体制の整備、日本語教育の推進
- ・地域住民の意識啓発、外国人住民の社会参画

【総合計画における政策分野（ひと）】
誰もがいきいきと暮らせる県づくり（政策4）

お互いを学び理解する地球市民の育成

- ・多様なネットワークによる国際交流の推進
- ・グローバル人材の育成

【総合計画における政策分野（しごと）】
魅力を最大限いかした観光・交流の促進（政策5）

基本政策 2 世界へ挑み続ける



福島ロボット
テストフィールド



タイにおける桃の
プロモーション

ふくしまに誇りを持ち世界に挑み続ける

- ・世界の英知を活用した産業の振興（再エネ、ロボット、医療機器、航空宇宙）
- ・風評の払拭と輸入規制緩和・解除
- ・海外販路の開拓・拡大、インバウンドの推進

【総合計画における政策分野（暮らし）】
東日本大震災・原子力災害からの復興・再生（政策1）
【総合計画における政策分野（しごと）】
福島イノベーション・コースト構想の推進（政策2）他